東京大学
エネルギー工学連携研究センター（CEE）
エネルギー・資源フロンティアセンター（FRCER）
先端電力エネルギー・環境技術教育研究センター（APET）
第１回合同シンポジウム（第３回ＣＥＥシンポジウム）

「資源・エネルギーの長期戦略を考える」

■日時：平成 21 年 1 月 16 日（金）　13:00～17:40（受付開始 12:30）
懇親会　17:50～

■会場：東京大学生産技術研究所コンベンションホール（An 棟 2 階）
東京都目黒区駒場 4-6-1
(http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/campusmap.html)

■交通：小田急線/千代田線東北沢駅より徒歩 7 分、代々木上原駅より徒歩 12 分
京王井の頭線駒場東大前駅より徒歩 10 分
(http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html)

■趣旨

2008 年 6 月、福田康夫前首相は地球温暖化防止対策「福田ビジョン」として、2050 年に世界の二酸化炭素排出量を現状比で半減、特に日本については 60～80％減とするという厳しい目標を公表しました。現首相である麻生総理も福田ビジョンを継承する姿勢を表明しており、我が国における政策的、技術的取り組みが今後加速するものと考えられます。世界の状況を見ても、EU は 2050 年に 90 年比で二酸化炭素排出量を 60～80％削減するという日本よりも意欲的な目標を掲げ、米国においても次期大統領オバマ氏の公約として 2020 年までに 90 年レベルまで CO2 を削減するという目標が公表されています。途上国をどのように取り組むかという問題は残されていますが、少なくとも先進諸国は低炭素社会実現という共通の目標に向かうための体制を整えつつあるといえます。

このように世界がそれまでの経済至上主義からの転機を迎えた 2008 年、東京大学において、エネルギー・資源研究の拠点としてエネルギー工学連携研究センター、エネルギー・資源フロンティアセンター、先端電力エネルギー・環境技術教育研究センターの３センターが設立されました。

エネルギー工学連携研究センター設立の目的は、東京大学におけるエネルギー・環境技術に関する工学分野の国際的連携拠点を形成し、エネルギーの高度有効利用技術の開発を行うとともに、エネルギー工学の学問体系を構築し、サステイナブルな産業・社会の構築を産官学連携により推進することにあります。

エネルギー・資源フロンティアセンターは、人類社会の安定持続に即したエネルギー・資源パラダイム形成に向け、必要なフロンティア技術群を評価・研究・構築し、これを以って産･官･学連環を通じた対応機能と複合知の創成に資することを目的として、東京大学大学院工学系研究科に設立されたものです。

先端電力エネルギー・環境技術教育研究センターは、魅力ある先端電力エネルギー・環境技術を教育・研究する産学連携のしくみとして、電気事業連合会を中心とした電力エネルギーに関連する産業界の支援を得て寄附講座を中核とする教育研究センターを工学系研究科に発足させたものであり、産学一体となって世界のトップランナー技術を研究開発するとともに、将来の電力エネルギー・環境技術を支える優秀な人材育成を推進することを目的としています。

エネルギー安全保障の確保、地球温暖化防止のためにはエネルギー・環境技術におけるイノベーションが必要であり、この３センターにおける研究・教育活動が、果たすべき役割は大きいといえます。

ここに、３センターにおける産・官・学連携による取組の一つとして、将来の資源・エネルギー戦略を考えるシンポジウムを開催します。産・官・学の立場から、エネルギー・資源問題の解決のための政策や技術についての講演を行い、我が国や世界の長期の資源エネルギー戦略についてパネルディスカッションを行います。

■プログラム

13:00-13:10　開会の辞
13:10-13:35　我が国の資源・エネルギー長期戦略
　　経済産業省資源エネルギー庁　審議官　　上田　隆之
13:35-14:00　低炭素社会の実現に向けた都市ガス事業の取り組み
　　東京ガス株式会社　執行役員・技術戦略部長　　渡辺　尚生
14:00-14:25　炭素制約を含む包括的リスクマネジメントにおける
　　イノベーションの位置づけ
　　東京電力株式会社　フェロー　　立花　慶治
14:25-14:50　エネルギーの課題解決に向けた技術戦略とインテグレーション
　　東京大学エネルギー工学連携研究センター　特任教授　荻本　和彦
14:50-15:15　資源・エネルギー供給の長期展望と地政学的・技術的諸問題
　　東京大学工学系研究科エネルギー・資源フロンティアセンター
　　センター長・教授　　玉木　賢策
15:15-15:40　分散形電源普及拡大時の技術課題と解決の方向性
　　東京大学工学系研究科先端電力エネルギー・
　　環境技術教育研究センター　特任教授　　谷口　治人
15:40-16:00　休憩
16:00-17:30　パネルディスカッション（パネリスト・各講師）
　　モデレーター　東京大学工学系研究科　教授　　山地　憲治
17:30-17:40　閉会の辞

懇親会　17:50～　コンベンションホール・ホワイエ

■参加費：無料、要旨集代：2,000 円、懇親会費：3,000 円
（当日、受付にて現金でお支払い下さい）

■申込方法
必要事項を添付ファイルの参加申込書に明記の上、電子メールにてお申し込み願います。
＊申込締切日：1 月 7 日（水）

■お問い合わせ・お申し込み
東京大学エネルギー工学連携研究センター 江頭桂子(えとう けいこ)
電話 03-5452-6899 ファックス 03-5452-6728
電子メール：cee@iis.u-tokyo.ac.jp